

第5回ベトナム情報交換セミナー：外国人材雇用

外国人材雇用にご関心の皆さま

日本の経済や企業の成長発展にとってベトナム人を含む外国人材は不可欠ですが、日本国内の外国人雇用に関する現状・制度・運用の理解は、大手民間企業であっても不十分と思われます。また最近では、コロナ禍によって外国人技能実習生の国内外の往来が制約され、それに対応した特定活動や特定技能の活用が外国人雇用の受け皿として注目されています。

当センターでは、これまでに外国人材セミナーを2回開催しておりますが、今回は「外国人材雇用適正化推進協会：ASEO」の協賛によって、これらの問題について最新の情報を提供いたします。なお、ASEOは2019年に設立され、出入国在留管理庁から本年8月に「出入国在留管理行政に関する研修会等」実施機関に認定されました。外国人材派遣会社や技能実習生監理団体のみならず、外国人と関わりを持つ民間企業や一般市民の方々に本セミナーの参加をお勧めいたします。

日本の外国人雇用の現状や将来を情報共有・検討して頂く好機になれば幸甚です。

【映画紹介】：本セミナーの終了後、映画『COME & GO カム・アンド・ゴー』（11月全国公開）のリム＝カーワイ監督からメッセージを頂戴します。本作は「東京国際映画祭」「大阪アジア映画祭」「ニューヨーク・日本映画祭」等で上映。大阪・梅田界隈を舞台にして、日本を含むアジア9カ国・地域の人々が共生する群像劇です。映画『ベトナムの風に吹かれて』・『草原に黄色い花を見つける』に続いて当センターが上映協力します。日本における外国人の生活を考える好機となるでしょう。

記

【日時】：10月7日（木） 午後 3 時～4 時 30 分・・・講演（YouTube 録画収録）
午後 4 時 30 分～……………映画『COME&GO』紹介

【主催】：（一般社団法人）日本ベトナム経済交流センター
参照 <https://j-veec.or.jp/>

【協賛】：（一般社団法人）外国人材雇用適正化推進協会（ASEO）
参照： <https://www.aseo.or.jp/>

【論題】：日本企業における外国人材雇用の現状と留意点：共生と成長のために

【セミナー内容】

- ・挨拶：青木 寛 氏（大阪出入国在留管理局総務課・渉外調整官）
- ・講演：山脇康嗣氏（ASEO 顧問弁護士）

- ・講演：菅原純平氏（申請取次行政書士：ASEO 理事）
- ・講演：大瀧海愛氏（外国人材雇用適正化推進協会：ASEO事務局長）
- ・司会：上田義朗氏（日本ベトナム経済交流センター副理事長・流通科学大学教授）

【参加申し込み】

無料。次のサイトに「第5回セミナー参加希望」と明記し、必要事項をお書き下さい。

<https://j-veec.or.jp/contact/>

後日、セミナー参加のためのZOOM・URLをメールで返信いたします。

【講師紹介】

- ・青木 寛 氏：1999年に高松入国管理局入局、入国警備業務・入国審査業務などを経て現在に至る。
- ・山脇康嗣氏：さくら共同法律事務所パートナー弁護士。入管法・技能実習法・国籍法・外国人労務管理などの外国人関連法制を専門とする。現在、慶應義塾大学大学院法務研究科非常勤講師（入管法）、同大学院法務研究科グローバル法研究所（KEIGLAD）客員所員、第二東京弁護士会国際委員会副委員長、日本弁護士連合会人権擁護委員会特別委嘱委員（出入国在留管理庁との定期協議担当）。日本行政書士会連合会法律顧問。【主著】：『[新版]詳説 入管法の実務』（新日本法規）、『入管法判例分析』（日本加除出版）、『技能実習法の実務』（日本加除出版）、『Q&A 外国人をめぐる法律相談』（新日本法規）、『外国人及び外国企業の税務の基礎』（日本加除出版）など。ASEO顧問。
- ・菅原純平氏：所属行政書士会：石川県行政書士会。申請取次行政書士。菅原行政書士事務所代表。外国人を雇用する企業向け法務を主に取り扱い。外国人採用マネジメント。監理団体に対する外部監査人。外国人を雇用する企業の監査。法令違反企業の改善計画策定など。ASEO理事。
- ・大瀧海愛氏：ASEO 事務局長。これまで国際交流基金による国際交流事業や日本語学校の立上げ・在留管理に従事し、1,000人以上の在留サポートに携わる。2021年よりASEO事務局長として申請取次研修担当。

【注意】

- ・参加申し込み時に「事前質問」や「ご意見」をお書き下さい。
- ・各講師の時間の許す限り、ご回答を頂戴したいと思います。
- ・映画紹介はセミナー終了後に連続して実施します。
- ・当センター主催の公開オンラインセミナーは以下のYouTubeでご覧頂けます。

[日本ベトナム経済交流センター - YouTube](#)

【第1回】 伏原宏太氏

「新型コロナ感染下のベトナムの現状と今後」（開催日：2020年9月17日）。

【第2回】 酒井公德氏・板東あけみ氏

「ベトナム南部ベンチェ省の魅力を語り合う ――文化・社会・経済・投資の現状と展望――」（開催日：2021年3月10日）。

【第3回】 宮内敬司氏・西村清志郎氏・大塚誉子氏

「カンボジア再発見：3つの視点から――コロナ後の魅力・潜在力・優位性――」（開催日：2021年4月26日）。

【第4回】 新妻東一氏

「ベトナムビジネスの新展開――新妻東一さんに聞いてみよう――」（開催日：2021年6月28日）。

【参照】：映画『COME & GO カム・アンド・ゴー』紹介

"【カム・アンド・ゴー】 | 第33回東京国際映画祭"

<https://2020.tiff-jp.net/ja/lineup/film/3301TKP08>

"Come and Go - ホーム | Facebook"

<https://m.facebook.com/comeandgo2019/>

"COME & GO カム・アンド・ゴー : 作品情報 - 映画.com"

<https://eiga.com/amp/movie/93890/>